

令和 5 月 4 月 15 日

東生駒南自治会会員様

東生駒南自治会
会長 秋山 眞

壱分北地域開発について市長からの回答について

平素は自治会活動にご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。

令和 4 年 6 月 8 日の生駒市長より「現計画以外に別ルートでの検討も指導しています」との回答、令和 4 年 9 月 27 日の「代替ルートなど検討中である」との回答に望みをかけ、市当局の動きを注視してまいりましたが、令和 4 年 11 月 16 日付で、生駒市長から、それまでの「代替ルートなど検討中である」から一転して「現況ではこの道路を開発計画地に至る道路にはできない」との回答がありました。

そこで、11 月 20 日に自治会独自で「壱分北地域の開発計画についての説明会」を開催し、自治会館 1 階ホールが満杯になるほどの出席を得、『開発には反対ではないが、小学校西側に幹線道路を接続することには反対しよう』と満場一致で誓い合いました。

その後、12 月から 1 月にかけて署名活動を行いました。また、12 月中旬には、生駒市議会にも事実を知ってもらおうと、それまでの交渉経過を記した書面を、生駒市議会議員全員に郵送いたしました。

1 月 30 日には、その時点で集まった 2100 筆余の署名を生駒市長あてに提出しました。その後も、他地域から含め多数の署名のご協力がありました。

令和 5 年 3 月 27 日に小紫雅史生駒市長から、回答書が届きました。

皆様からの多数のご署名をいただき、自治会連合会の協力も得ながら活動してまいりましたが、今回の市長の回答は、当自治会の要望を全く聞き入れられず、到底容認できるものではありません。

市長からの回答書を添付いたしますので、是非ご一読下さい。

また当自治会の見解を別紙にて追記させて頂いた物も添付させていただきます。

**今後とも「生駒東小学校西側に幹線道路接続反対活動」に
引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。**